

畜産



子牛の分娩後の管理について



畜産

井上 正一

黒牛産肉検定センター
080-1729-1626

授精後、約10ヶ月近くお腹の中にいた子牛が生まれてくることは畜産農家にとっては大変な喜びです。ただしこの時期が経営の中で一番重要な時期となります。今回は分娩後の管理について注意する事についてお知らせします。

子牛が順調に発育するためには母牛から良いおっぱいをもらうことが必要です。次の飼養管理に注意しないと母牛は良いおっぱいを出しません。

餌に分解性タンパクが多すぎる（大豆粕・豆腐粕）

発生するアンモニアが増加して乳にも混入する

濃厚飼料が多すぎる

乳が出過ぎて飲み残しが出て次に飲む時は傷んでいる

餌の量が足りない

子牛の免疫が低下する

また、子牛の発育のためには早い時期より餌付け飼料（モーレットなど）を与えることが重要です。生後3ヶ月齢までに餌付け飼料を充分与えることにより、第1胃の絨毛の発達を促すことが、牛を大きく丈夫に育てるための第一歩となります。同時に新鮮な水も充分与えてください。



果樹



10月の柑橘園管理



果樹

鶴浜 研二

上島営農指導センター
080-1771-4257

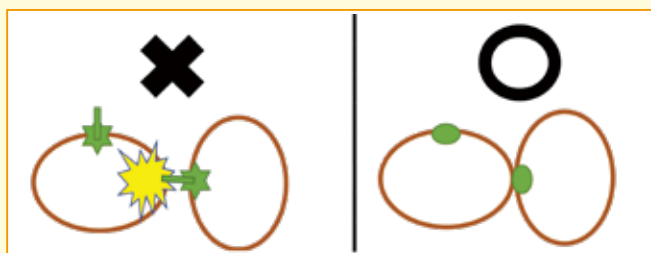
1. 病害虫防除

対象 品種	対象 病害虫	薬剤名	希釈 倍数	収穫前日数		使用回数		備考
				温州	中晩柑	温州	中晩柑	
中晩柑	黒点病	ナティーボ フロアブル	1,500 倍	前日まで		3 回以内		
全品種	カメムシ	スタークル 顆粒水溶剤	2,000 倍	前日まで		3 回以内		発生時
		Mr. ジョーカー 水和剤	2,000 倍	14 日前		2 回以内		
全品種	ミカン ハダニ	スターマイト フロアブル	2,000 倍	7 日前まで		1 回		発生時
		ダニコング フロアブル	3,000 倍	前日まで		1 回		
		コロマイト 水和剤	2,000 倍	7 日前まで		2 回		

○温州みかん収穫対策

収穫前には、貯蔵病害の薬剤を散布し、腐敗果の抑制に努めましょう。また、みかん収穫時はヘタを削ぐように2度切りし、果実同士のキズ防止に努めましょう。

対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	収穫前日数		使用回数		備考
			温州	中晩柑	温州	中晩柑	
貯蔵病害	ベフラン液剤 25	2,000倍	前日まで		3回	2回	
	ベンレート水和剤	4,000倍			4回	2回	



2. 温州みかん着色促進及び浮皮防止（早生・普通温州）

回数	時期	薬剤及び希釈倍数
1回目	10月上旬～中旬 (2～3分着色時)	サルファーゾル 400倍 加用 シリカブロー 1,000倍
2回目	10月中～11月上旬 (5～6分着色時)	サルファーゾル 400倍 加用 シリカブロー 1,000倍

3. 河内晩柑の落果対策

落果防止効果を高めるため、果実のへた部分に良くかかるよう丁寧に散布を行いましょう。また、落果の一因として寒波が挙げられますので、寒波が来る前に散布を徹底してください。事前に硫酸を10a当たり1袋施肥することで樹勢維持につながります。

回数	時期	薬剤及び希釈倍数	倍数
1回目	1～2分着色時	ターム水溶剤	1,000倍
2回目	4～5分着色時	マデックEW	2,000倍

※マデック1回散布の時は、1～2分着色時に行いましょう。

4. 収穫後対策（極早生温州）

収穫後はマルチ除去を行い、まずは水戻しを行いましょう。その後、お礼肥と葉面散布を行い樹勢回復に努めましょう。

時期	方法	薬剤及び希釈倍数	倍数及び袋数	備考
収穫後	葉面散布	・アミノジュシー N14 ・尿素 ・神協スピリッツ	500倍	いずれかを使用
	お礼肥え	ハイヤ1号	4袋	10a当たり

野菜



抑制かぼちゃ今後の管理



野 菜

寺田 到

上島営農指導センター
090-6897-7996

1. 肥培管理

大玉果を生産するには約28枚程度葉数が必要となります。
追肥は、着果節位の雌花が開花直前に行い、2回目は着果確認後
施用します。
追肥位置は、株元及び着果節周辺に行います。

2. 交配

着果位置は、1本仕立ての場合は10～15節に着果させます。
2本仕立てでは、10節以降に着果させます。下段着果は、小玉につ
ながるので株元周辺の果実は必ず摘果しましょう。交配の時間は、授
粉率を高めるために午前9時頃までに終えます。

3. 整枝・摘果

1番果がソフトボール程度に肥大したら、「1蔓1果」に摘果し、シー
トの設置を行います。また、日焼け防止の為、新聞紙や藁などで日よ
けをします。
着果節位から本葉15～20枚以上を残し早めに摘芯します。また、
着果節位以降の側枝は、原則取り除くが先端の2～3本は必ず残します。



4. 病害虫防除

害虫

農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	対象害虫
トリガード液剤	1000倍	収穫前日	3回	ハモグリバエ
カスケード乳剤	2000倍	収穫前日	3回	ハモグリバエ
アフーム乳剤	2000倍	収穫前日	2回	スリップス
モスピラン水溶剤	4000倍	収穫前日	2回	アブラムシ

病害

着果時期又は朝夕涼しくなってくるとうどんこ病の発生が見えはじ
めます。

農薬名	使用倍数	使用時期	使用回数	対象病害
トリフミン水和剤	3000～5000倍	収穫前日	5回	うどんこ病
ストロビーフロアブル	3000倍	収穫前日	3回	うどんこ病・べと病
イオウフロアブル	500倍	収穫前日	制限なし	うどんこ病
ダコニール1000	1000倍	収穫7日前	3回	うどんこ病・べと病
乙ポルドー	500倍	収穫前日	制限なし	べと病・疫病

※うどんこ病が発生した場合は、薬量を多めにしてたっぷり洗い流す
ように散布してください。

※日中の高温時（30℃以上になる時）には薬剤の散布を避けてください

5. 収穫

交配後、45日（積算温度900℃）程度を目安に収穫します。
交配日が幅広い所については、分けて収穫を行います。
収穫後、生り口を短く切り返し、1週間程度陰干し乾燥させた後、
布でよく拭きあげます。

お米で健康

おいしく炊こう！ 土鍋で新米ご飯

管理栄養士フードスタイリスト ● 大槻万須美

土鍋で炊くご飯はとてもおいしいとい
われます。熱伝導のそれほど高くない土
鍋は、じっくりと熱が伝わることでお米
の持つ本来の甘味や粘りなどのおいしさ
を引き出しやすいとされているのです。
さらに、土鍋は蓄熱効果が高いため保温
力があり、一度沸騰すると土鍋内では熱
湯の対流状態を維持できるため、お米を
満遍なく加熱できること、火を消した後
も熱を保って蒸らすことができるので、
つやつやふくらとしたご飯に仕上げら
れます。

土鍋でご飯を炊くのは意外と簡単。何
度も炊いて、水加減・火加減・加熱時間
を調節し、お好みの炊き上がりをマスタ
ーしましょう。

(1) お米を手早く洗い、ざるにあげて水気
を切ります。分量の水（お米の容量の
1.2倍量またはお米の重量の1.5倍
量）で浸水させます（夏場は30分、冬
場は1時間程度）。浸水は土鍋ではな
くボウルなどで。土鍋は水を吸いやす
いため、鍋底が割れやすくなったり、
うまく炊き上がらなくなることも。

(2) 土鍋に(1)のお米と水を入れてふたをし、
鍋底から火がはみ出ない程度の強火・
中火にかけ、沸騰させます（8～10分
程度が目安）。



沸騰するとブクブクという音がして、
ふたの周りから勢い良く蒸気が立ち上
ります。おいしく炊くためにきちんと
沸騰させましょう。

(3) 沸騰したら弱火にして、ふきこぼれな
い状態を保ち、さらに15～20分程度加
熱します。

(4) パチパチという音や蒸気が出ないなど
の状態の水気が残っていないことを確
認したら、火を止めて10分程度蒸らし
ます。

(5) ふたを取って全体をさっくりと混ぜま
す。

お米は、炊き上がりの容量が土鍋の容
量の6～7割以下になるくらいの分量が
目安です（直径約27cmの9号の土鍋で2～
3合程度）。土鍋の炊飯時間はお米の量
が多いほど長くなり、気温や水温、土鍋の
形状などによっても前後します。